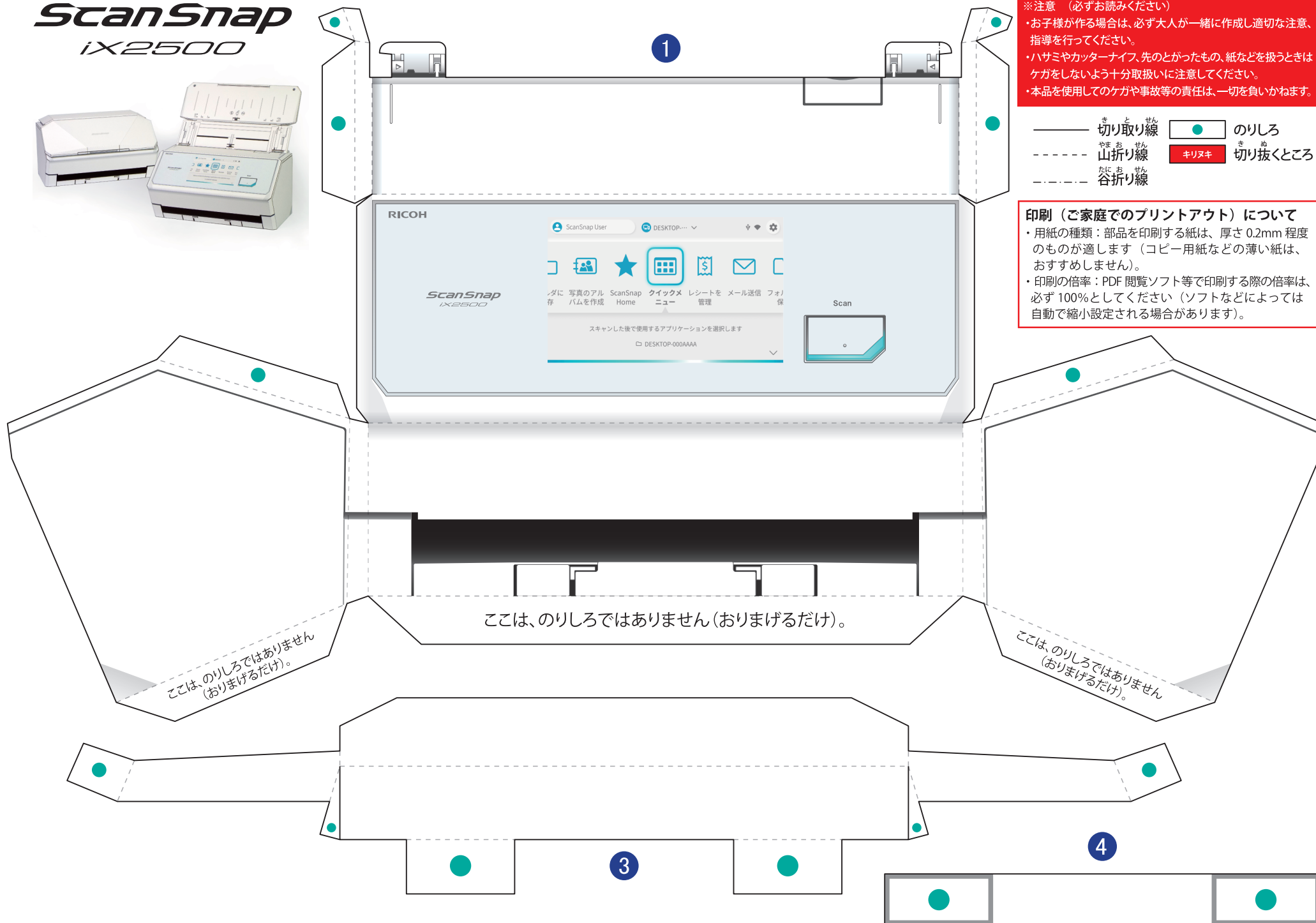


ScanSnap iX2500



※注意 (必ずお読みください)

- ・お子様が作る場合は、必ず大人と一緒に作成し適切な注意、指導を行ってください。
- ・ハサミやカッターナイフ、先のとがったもの、紙などを扱うときはケガをしないよう十分取扱いに注意してください。
- ・本品を使用するケガや事故等の責任は、一切を負いかねます。

——— きとせん 切り取り線 のりしろ
 - - - - - やまお 山折り線
 - - - - - なにお 谷折り線
 キリヌキ き 切り抜くところ

印刷 (ご家庭でのプリントアウト) について

- ・用紙の種類：部品を印刷する紙は、厚さ 0.2mm 程度のものが適します (コピー用紙などの薄い紙は、おすすめしません)。
- ・印刷の倍率：PDF 閲覧ソフト等で印刷する際の倍率は、必ず 100% としてください (ソフトなどによっては自動で縮小設定される場合があります)。

ここは、のりしろではありません (おりまげるだけ)。

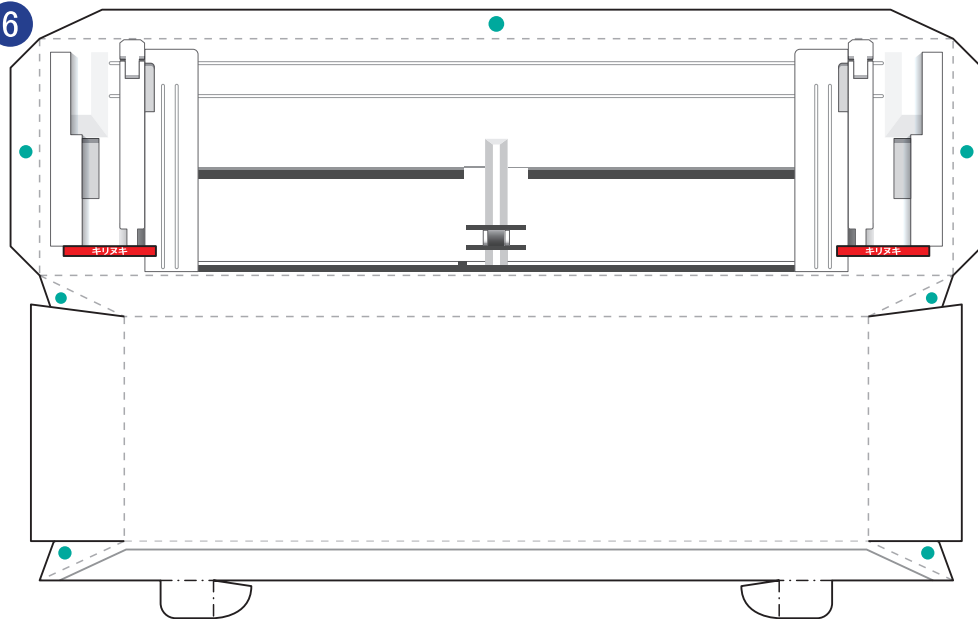
ここは、のりしろではありません (おりまげるだけ)。

ここは、のりしろではありません (おりまげるだけ)。

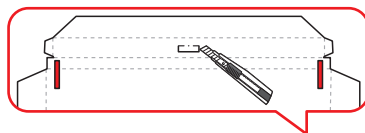
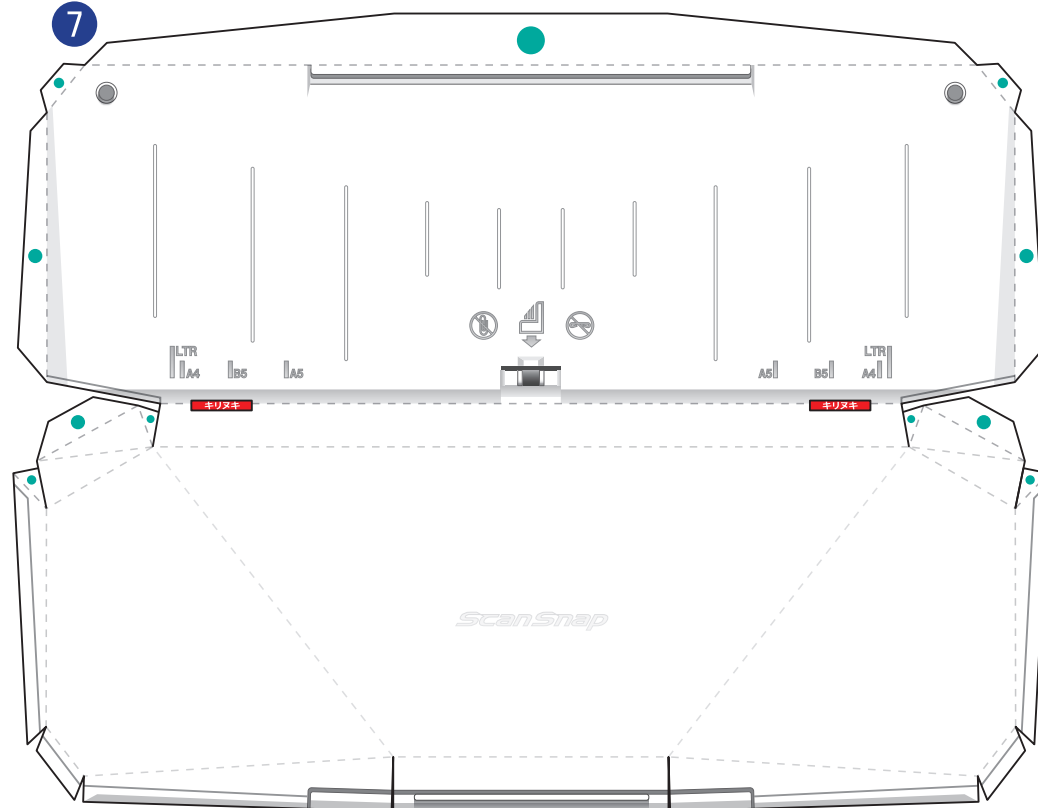
3

4

6

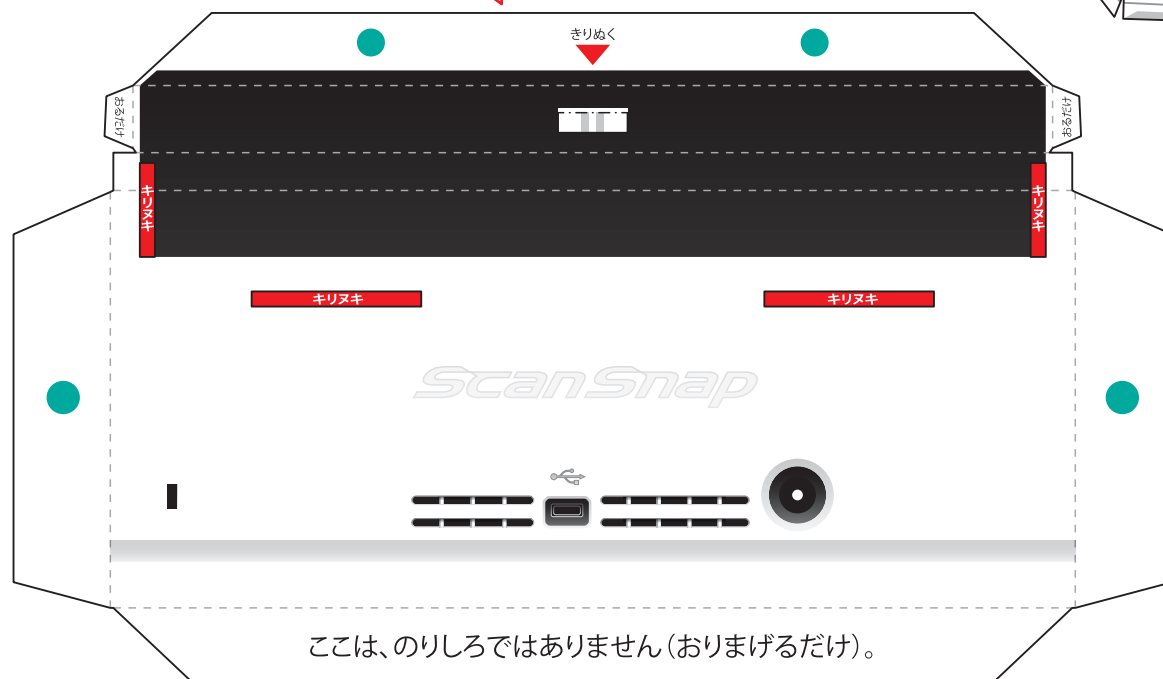


7

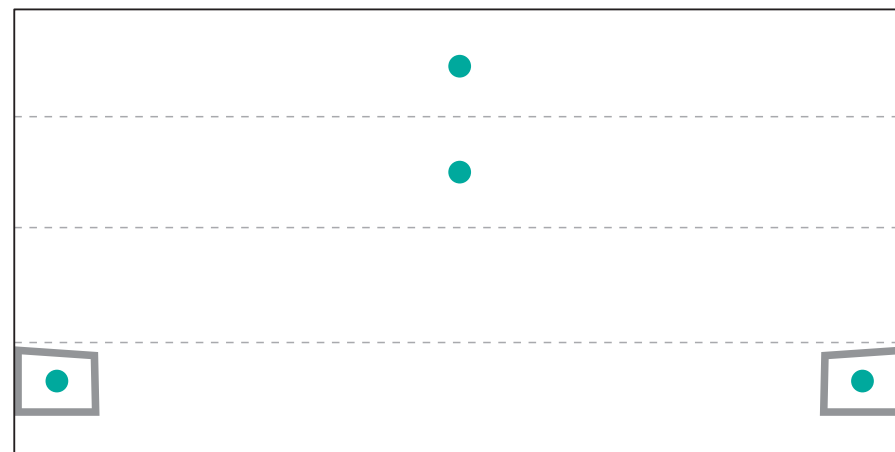


2

きりぬく



5



ScanSnap iX2500

ペーパー クラフト 組立説明

印刷（ご家庭でのプリントアウト）について

- ・用紙の種類：部品を印刷する紙は、厚さ 0.2mm 程度のものが適します（コピー用紙などの薄い紙は、おすすめしません）。
- ・印刷の倍率：PDF 閲覧ソフト等で印刷する際の倍率は、必ず 100%としてください（ソフトなどによっては自動で縮小設定される場合があります）。

※注意（必ずお読みください）

- ・お子様を作る場合は、必ず大人と一緒に作成し適切な注意、指導を行ってください。
- ・ハサミやカッターナイフ、先のとがったもの、紙などを扱うときは、ケガをしないよう十分取扱いに注意してください。
- ・本品を使用するケガや事故等の責任は、一切を負いかねます。

用意するもの（道具）

●カッターナイフ、ハサミ

ハサミは、細かいところを切るのに便利です（カッターナイフは必ず用意しましょう）。

●接着剤 木工用ボンドの速乾タイプなどがおすすめです。

●定規と先の尖ったもの

折り目をつけるために使います。書けないボールペンなどがおすすめです。

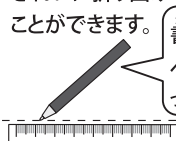
カッターナイフを使うときは、
カッターマットや定規も
用意しましょう。



定規を当てるとき
は、必ず厚い側を
使しましょう。

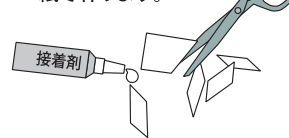
けがに注意！

長い折り線は、あらかじめ
折り目を付けておくと、
きれいに折り曲げる
ことができます。



書けないボール
ペンなど先の尖
ったもの

細かい部分に接着剤を塗る
ためのヘラは、余った
紙で作ります。

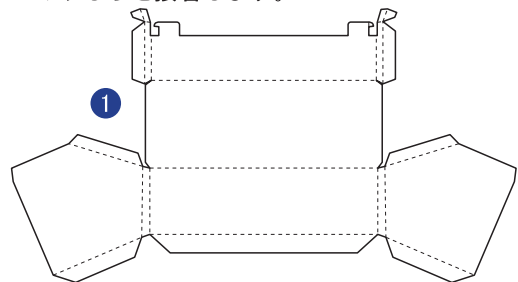


組み立て方

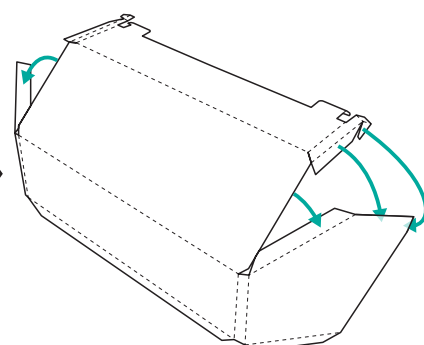
—— 切り取り線 ——— 山折り線 ——— 谷折り線 ——— のりしろ ——— キリヌキ 切り抜くところ

1 部品番号（①②③…）の順に組み立てていきましょう。

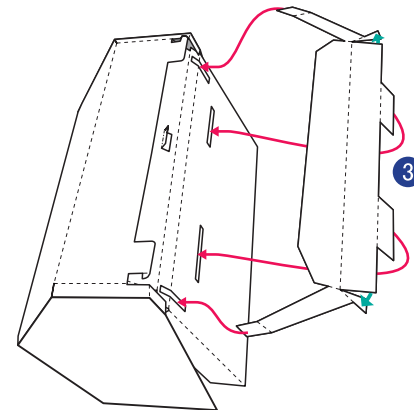
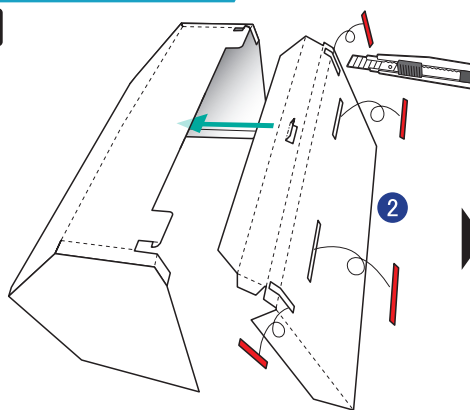
部品を切り離したら、折り線を丁寧に折り、
のりしろを接着します。



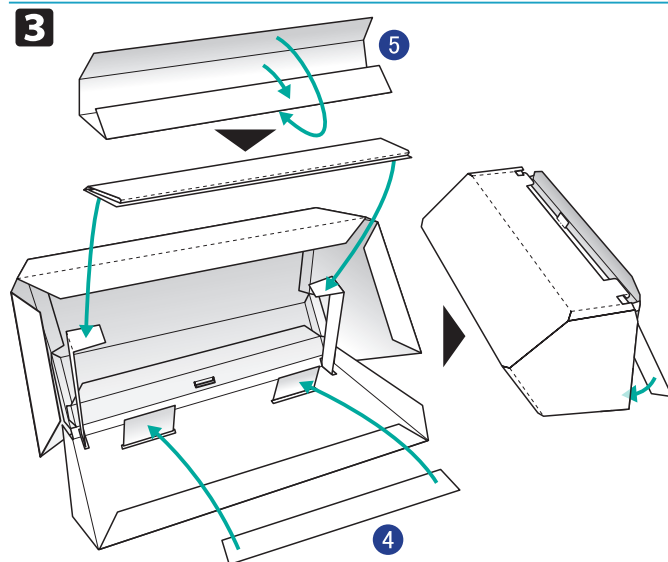
← 接着 ← 接着しない



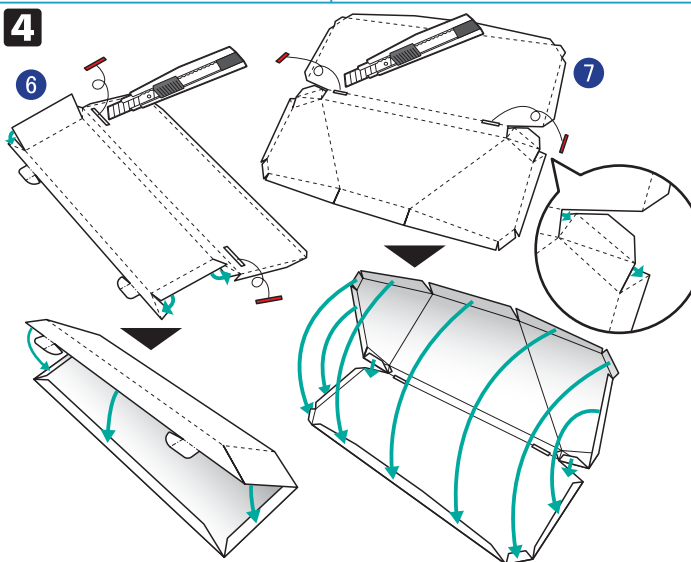
2



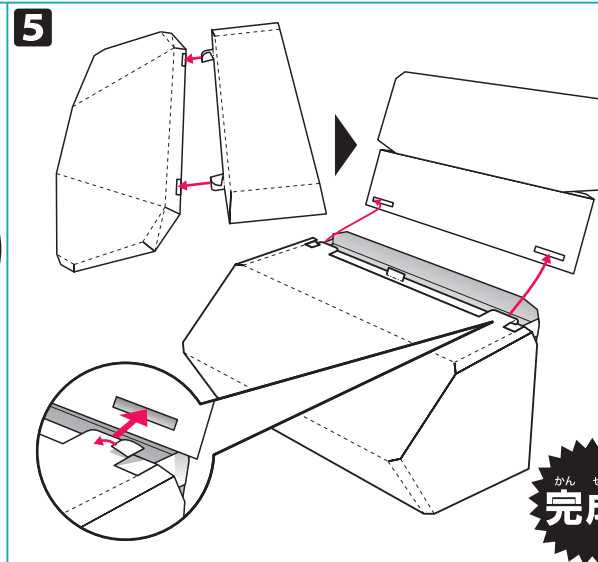
3



4



5



完成！